

新幹線プレス

2012年6月8日 No.52

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

出向からの帰任は元職場が基本だ！

新幹線メンテナンス東海（SMT）東京ターミナル事業所に出向中の組合員が6月末日をもって任期満了となります。

出向期間が満了になれば、元職場に帰任するというのが労働組合との確認事項になっています。

しかし、会社は元職場に戻す事をせず何とか出向延長をさせようと「面談」で組合員に対して迫っています。当該組合員は断固として「仲間のいる元職場に戻る」と主張しています。

「三島も含めて車両所だ」との恫喝は許さない！

これまで、車両部管理課の係長が一人で面談をしていましたが、なかなか屈しない組合員に業を煮やしたのか、昨日（6月7日）は担当課長が乗り出してきて、面談をしました。

しかし、面談と称してはいますが、内容は何とか出向延長をさせる為に脅したりすかしたり、というものでした。

車両部管理課担当課長の言辞

- ・ 出向をやめて元職場に戻りたいという根拠が分からない。
- ・ 出向延長要請があるのでお願いしたい。
- ・ 車両所は車種も変わったし、作業内容も変わったから大変だ。
- ・ 夏場の庫は暑いから大変だ。
- ・ 車両所は三島も含めてある。

管理課担当課長の発言は、大きな問題となる発言です。JR東海労組合員だから本人の意向を無視するというのであれば、**不当労働行為**になります。また、当該組合員であるからだとすれば、**パワーハラスメント**になります。

出向の社員に関する協定（抜粋）

出向社員の帰任時の所属箇所等は、当該社員の出向前の所属箇所・職種及び出向経験並びに会社の要員需給状況等を勘案の上、決定する。

基本協約改訂に関する議事録確認（抜粋）

（組合）帰任時については、元勤務箇所とすること。

（会社）帰任時の配属については、可能な限り出向前の勤務箇所を配慮の上決定する事としたい。

私たちは、組合員の雇用と生活を守る為に重大な決意で闘います。